

事業番号	10 02 30	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林組合経営改善支援事業			担当課	部局	林務部	
					課・局・室	信州の木活用課	
					E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			実施期間	H28	～ H32
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

### 1 事業の概要

目指す姿	県内の森林は、高齢級の人工林が約6割を占めるなど、森林を育てる時代から利用する時代を迎えている。また、信州F・POWERプロジェクトの本格稼働に向けて、木材の安定供給体制の整備が必要であるため、県内林業の中核的な担い手である森林組合の経営改善を支援し、森林資源を有効に活用し、森林県から林業県へ転換する。		
現状（予算編成時）	○森林組合は、県内林業の中核的な担い手として、森林の経営・管理を担う重要な位置づけにあるが、主な収益事業である森林整備部門で、必要な事業量の確保や低コスト化が進まないことに加え、コスト管理・分析を行う経営になっていない等の課題がある。また、長期的な経営戦略や事業の計画性に欠けるため、多面的・安定的な経営が難しくなっている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 森林組合法	
	県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）				
	○長野県内の18森林組合について、平成31年度までに全ての森林組合の経営改善指導等を実施することを目標とし、H28については9月補正であることから、3つの森林組合を対象目標とする。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)
森林組合経営改善支援事業	補助金	森林組合への専門家の派遣・指導3カ所及び委員会の開催(9月補正)	0	981	1,748
		合計	0	981	1,748

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
	当初予算			1,748				目標	成果		達成状況
	補正予算		981		指導実施森林組合	-	-	3	3	達成	5
	合計(A)	0	981	1,748							
	一般財源		981	1,748							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	0	0	0							
	決算額(B)		981								
職員数(人)		0.2	0.2								
概算人件費		0	1,583	1,583							
概算人件費(C)		0	1,583	1,583							
概算事業費(B(A)+C)		0	2,564	3,331							

目標に対する成果の状況	当初目標とした3つの森林組合に対し、専門家による経営診断等が行われ、目標を達成できた。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 県内の森林組合の経営改善を図るため、今後も当該事業による組合指導を推進する
--------------------	--